

やなばら

議会だより

補正予算.....	2～3
予算特別委員会.....	4～6
一般質問.....	7～10
各常任委員会.....	11～13

議会ホームページ検索

南陽市議会

検索



2018 vol.152



雪道(通学路、狭い道路等)の更なる安全確保 小中学校の施設改修(トイレ・ピロティなど)を補正

第2回臨時会

4月20日に開催した。

報告1件

①29年度水道事業会計予算建設改良費の繰越額報告

条例3件

①条例の一部改正3件

以上の4件を、全て承認可決した。

6月定例会

6月4日～21日までの18日間で開催した。

報告3件

①29年度一般会計予算繰越明許費の繰越額報告

②「南陽市土地開発公社」経営状況報告

③「(株)ハイジアパーク南陽」経営状況報告

同意2件

①固定資産評価審査委員会委員の選任

②宮内財産区管理委員の選任

条例その他7件

①条例の一部改正3件

②児童遊園の事故による損害賠償

③置賜定住自立圏の形成に関する協定の締結

④市道路線の廃止と認定の2件

一般会計補正予算

小型ロータリー除雪車の購入費2300万円などを含む4753万円を追加した。

介護保険特別会計補正予算

条例改正に伴うシステム改修委託料の発生による補正で、235万円を補正し、総額を38億4千万円とした。

報告3件は了承。同意・条例その他9件及び補正予算2件はすべて承認可決した。

請願2件

総務・産業建設の各常任委員会に付託し、採択された。本会議でも全会一致で採択し、国に意見書を提出した。

車両購入費(小型ロータリー除雪車)

2,300万円

道路の拡幅、雪壁除去作業を迅速かつ安全に実施するために所有機械を増強して安全な雪道の確保を図る。雪押し場が限られている住宅密集地や、歩道が整備されていない道路幅が狭い通学路対策。



小型ロータリー除雪車 1.3m級

30年度6月定例会
一般会計補正予算

4,753万円

補正後総額

142億4,753万円

コミュニティ助成事業補助金

減額 880万円

今年度の採択が新丁町内会1ヵ所になったことに伴い、当初予算に計上していた4自治会分を減額補正するもの。整備の内容はLED防犯灯の設置。

26年度以降、本市における県の採択件数は毎年1件となっている。

学校開放支援員 嘱託職員賃金

206万円

宮内小学校において、宮内第2学童保育施設設置や放課後子ども教室の開設準備を行い、学校との連携を図るため「学校開放支援員」を雇用する。

宮内中学校体育館ピロティ外装等修繕工事

61万円

昨年度の大雪により、体育館に積もった雪庇が落下してピロティの外装が破損したことに伴い、中学校の玄関口であることから落雪にも強い構造で修復を行う。



宮内中体育館ピロティ

ハイジアパーク南陽指定管理料

384万円

雪害による空調設備修繕工事について、修繕工事583万円の内、保険により補填される199万円を差し引いた金額を指定管理料として支払う。

梨郷小学校洋式トイレ整備工事 赤湯小学校ピロティ防風ネット更新工事

285万円

全国の洋式便器設置率43%に対し、本市の平均は47%。梨郷小の女子トイレは和式のみのため、洋式トイレを設置し利便性向上を図る。

また、老朽化が著しい赤湯小体育館ピロティ南側の防風ネットは、安全性を考え更新する。



赤湯小体育館ピロティ

その他の主な事業

☆光ファイバケーブルルート変更工事	235万円
☆ホストタウン推進事業費	102万円
☆介護保険特別会計繰出金（事務費）	219万円
☆老人いこいの家管理事業費（施設修繕料）	46万円
☆生活保護システム改修委託料	162万円
☆斎場管理費（施設修繕料）	44万円
☆東北中央自動車道関連用地調査委託料	493万円
☆東北中央自動車道側道水路設置工事	340万円
☆市民体育館冷温水発生機修繕工事	76万円

山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業費

126万円

乳幼児期の早い時期から天然素材の温もりを知ってもらい、木に対する興味を高めるために、すこやか赤ちゃんギフトに県産スギ材で製作した「乳幼児木製積み木」を加え、木育の推進及び木材産業の振興を図る。



乳幼児木製積み木

補正予算 Q & A

歳入

佐藤 明 議員

国へ地方交付税の

維持を強く要望すべき

◎国の来年度予算では
社会保障費の割合が大
きく、来年以降の地方
交付税削減が懸念され
るが、市長の考えは。

〈市長〉地方交付税の維
持は市独自及び市長会
を通じて国に強く要望
している。さらに、来
年から保育料無料化も
始まるため、事務手続
きの問題が起きないよ
うに要望している。
◎来年10月から消費税
が10%になるが、事務
手続きが大変だ。自民

党内からも慎重論があ
るようだ。

〈市長〉消費税の増税は
景気の足を引っ張る懸
念があり、市長会では
社会保障財源を確保し
つつ、景気への配慮を
要望している。

◎税率が8%になり、
この4年間実感として
は好況感がない。

〈市長〉景気後退の懸念
が現実にならないよう
に、市内の動向を見て
国に要望を続ける。

歳出

高橋 一郎 議員

バルバドス国ホストタ
ウン推進方策はいかに

◎バルバドス国と本市
は直接の関係はない。
理解し推進するための
方策はどうするのか。

〈市長〉わかるように子
供たちと市民に話をし
ていく。

カリブの国との縁は
不思議だが貴重だ。

◎具体的には。

〈みらい戦略課長〉現段
階では機運の醸成を図
るため、6月20日から
宮内小学校を皮切りに
12月末まで高校を含め
た全校で、バルバドス
国の文化、生活習慣等
を紹介する。



宮内小での紹介

◎バルバドス国の要人
が来市する日程と市民
への啓蒙策は。

〈みらい戦略課長〉バル
バドスオリンピック協

会役員が、11月末から
来訪するときに歓迎レ
セプションを行う。実
行委員会を立ち上げた
ので、体育協会はじめ
各種団体に協力をいた
だき啓蒙する。

◎どの種目で出場する
のか。体育協会等に話は
まだなくどのように関
わっていいかわからな
いと聞いている。また、
施設の修繕は行うのか。

〈みらい戦略課長〉どの
種目でオリンピックに
出るかはまだわからな
い。施設整備は国際基
準に則ったものであれ
ば交付税対象になるが、
既存施設の活用を進め
ていきたい。

児童遊園等の点検は

◎65万円の補正は法定
点検か。通常点検との
違いは。

〈建設課長〉都市公園法
が30年4月1日に改正
され、法定点検は遊具

の安全基準に基づき年
1回行う。児童公園も
準じて行う。日常点検
は業務委託の中で行っ
ている。

烏帽子山公園階段下ト
イレは多目的利用を

◎男女一緒の出入り口
のトイレは要らないと
3月定例会では意見し
たが、その後、障がい
者用の多目的トイレと
しての整備を求める声
があった。どのように
考えているか。



烏帽子山公園下トイレ

〈市民課長〉今後の検討
課題と考えている。

◎多目的トイレの観
点は大事だ。今後の予
算計上を要望する。

島津善衛門 議員

学校における働き方改
革と部活動のあり方

◎文部科学事務次官発
の「学校における働き
方改革緊急対策策定並
びに業務改善、時間管
理の取組の徹底」とス
ポーツ庁発の「運動部
活動のあり方ガイドラ
イン策定及び適切な運
営の取組の徹底」は教
育長に届いているか。

〈教育長〉届いている。

◎今後の対応は。

〈教育長〉両指針は関連
性が深い。制度的には
今年度から一部指導者
への県費（国費）負担
も可能。現状の課題を
整備し、学校と協議、
検討を始める。

山口 裕昭 議員

赤湯小学校ビロティー

防風ネットの更新

◎赤湯小学校体育館は、冬場には北西から強い雪交じりの風が吹くため損傷しやすい。今回の更新にあたり、対策等は考えているか。

〈管理課長〉今回は南側を更新。北西側も含め今後最善の方法で考えていく。

◎すべての施設に言えるが「壊れたから交換」では、場当たり的な処置にしかない。損傷が早いなら、原因を調査し対策しなければ同じことが繰り返される。対応を要望する。

市内施設に防犯カメラを保有車両にはドライブレコーダーを

◎以前も要望したが、市内公民館等への防犯

カメラ設置や保有車両へのドライブレコーダー設置は進んでいるか。

〈社会教育課長〉現在、公民館への防犯カメラ設置は考えていない。

〈財政課長〉ドライブレコーダーは財政課管理車両11台に設置済。その他車両は、車検時または更新時に対応予定。

◎最近大変痛ましい事件が多発している。犯罪抑止のため民間の防犯カメラ設置に補助金を支給している自治体もある。また、近隣自治体で刃物を持った不審者の情報もあったが、現場は市内まで自転車ですぐの場所だ。

市民の安全を考え早くに対処すべきと考えるが、市長の見解は。〈市長〉必要だと認識している。予算の範囲内で進めていく。

◎相互監視型の社会は

決して望ましくはないが、今や犯罪は大都市だけのものではない。市民生活の安全を守るために、早急な対応を要望する。



防犯カメラ

佐藤 明 議員

大相撲南陽場所

◎大相撲南陽場所です「ちびっこ相撲」が中止された経緯は。

〈市長〉女性を土俵に上げない問題のあと、相撲協会より夏巡業での「ちびっこ相撲」中止の決定があり、中止となった。

◎大相撲人気は不祥事で一時下火だったが、今は元に戻りつつある。しかし「ちびっこ相撲」が出来ないのは問題だ。また、女性が土俵に

上がれないのは、

性差別につながり、公益法人としてどうなのか。

市長も協会に意見・要望を行っているようだが、今の状況は問題があると言わざるを得ない。協会に対し、他の自治体と一緒に要望すべきでは。

〈市長〉「ちびっこ相撲」代替案についても実際に協会巡業部へ赴いてお願いした経緯がある。「ちびっこ相撲」の早期再開を願っている。

◎女性差別はあつてはならない。市長としても協会に対し何らかの処置を講ずるべきだ。

〈市長〉私見だが、時代で変わらないう伝説があれば、時代と共に変わるべき伝説もあると考



える。今回は変わることを望ましい。

◎現時点で何名の観覧申し込みがあるのか。

〈商工観光課長〉2709席に対し、6月15日現在650席が残っている。

◎8月まで完売可能か。

〈商工観光課長〉今まで手薄だった村山地域・白鷹町・長井市に販売を強化し対応する。

山口 正雄 議員

ハイジア決算書から

◎ハイジアパークの決算書で、シニアカフェ売上を除けば、全部門が前期を下回る売上状

況にある。社長として、具体的に営業の指示は行ったのか。

〈市長〉団体営業や、前年、前々年に利用されたお客様もピックアップして、足を運ぶよう指示していた。

◎昨年より入館者数が約1万1千人減少したが、リネン費、客用消耗品費などの利用者にかかる費用増はなぜか。

〈商工観光課長〉売上はわかるが、費用の細部は把握していない。

〈市長〉タオルを使う方が増えているとは聞いている。

◎タオルだけの費用ではないので、理解できない。

◎シニアカフェは何回開催したのか。

〈福祉課長〉10月から3月まで50回開催した。

◎計画より10回増加したが、ハイジア発行の

文書に、水、木曜日の開催日に都合がつかない場合は、他の曜日で

も対応可能と書かれてある。その場合、福祉課の事前承認を得る手続きはあったのか。

〈福祉課長〉事前の了承はなかった。ハイジア、社協、商工観光課、福祉課で定期的に調整会議を行っている。お客様の利用を最優先し、開催日を限定しないで、ハイジアが開催可能なら対応してきた。

◎事前の了承がないとすれば、借上料や補助金の予算が勝手に使われるという印象を持つ。福祉課でコントロールすべきではないか。

〈市長〉目的に沿った運用の範囲内と理解しており、問題はない。

◎補正予算以上の利用でもか。

〈市長〉補正予算以上は使えない。

◎借上料の支払額は734万円と聞いている。補正予算の588万円をオーバーしている。どういふことか。

〈福祉課長〉支払額は697万円で、借上料はオーバーしているが、一人1500円の補助金を含めたシニアカフェ補正予算の範囲の中で行っている。

シニアカフェの改善を

◎シニアカフェの利用者数は、昨年は月平均260人、今年の4、5月は月平均57人。どう分析しているか。

〈福祉課長〉昨年の利用者を見ると、健康で現役に活躍している方が多い。この時期は農作業や年度始めなどで多忙な状況と思っている。秋以降は昨年の利用状況になるようにしたい。

◎申し込む段階で、健康体操や落語などのイベント内容は周知されているか。

〈福祉課長〉社協で計画を立ててPRしているが、まだ利用のない老人クラブやサロンもありPRに努めたい。

◎イベント内容で参加者を調査して、お客様のニーズも反映させるべきだ。また、弁当やその他の評判がどうか、お客様にアンケートなど行っているか。

〈福祉課長〉簡単なアンケートを行った。概ね好評だが、食事などでもう少し工夫が必要などの意見もあり、調整会議で改善に取り組んでいきたい。

◎売上が増えて、赤字が増えたのでは意味がない。収支をコントロールし、単年度黒字を確保していただきたい。



シニアカフェでの健康体操

関連

高橋 一郎 議員

◎子供遊具サーキット場は、シニアカフェ事業とは矛盾し不要では。

〈市長〉シニアカフェ利用が相当増えない限り支障はないと思う。子ども世代は遊具を、お年寄りには休憩室などを利用してもらいたい。

◎次のような利用者の声を聞く。①子供遊具場の占用で、以前の休憩スペースがなくなりゆっくり休めない。②ヌメリは大変良い泉質なのに、塩素消毒のせ

いだと誤解されている。市長には届いているか。また、美肌の湯でPRすべきと提案しているが一向に宣伝していないのではないか。

〈市長〉そのような声は初めて伺った。泉質に特化した宣伝はしていない。新社長兼支配人と共に改善を考える。

※新社長兼支配人 5月23日開催の定時株主総会及び取締役会で、現場即決体制と営業活動の強化により、単年度黒字を目指すため、次のとおり変更があった。

【変更前】
代表取締役社長 白岩 孝夫

【変更後】
代表取締役会長 白岩 孝夫
代表取締役社長 小林 はじめ
(支配人を兼務)



購入車両型式：CD-1型

追加議案（消防ポンプ自動車購入）

2,434 万円

山林火災に対応するため、現在保有している多目的消防ポンプ自動車より専門性と消火能力の高い山林特化型消防ポンプ自動車を、消防団第1分団第2部第1班（萩／東向地区）に配備するもの。



島津善衛門 議員

一般質問と答弁要旨

- 男女共同参画の推進と実行を！
- スペシャリスト職員の養成を！

「第二次男女共同参画な
んようプラン」について

◎国の第3次男女共同
参画基本計画では32年
までに女性の人材を30
%に引き上げることが
主軸となっている。女
性管理職登用の現状と
今後の取り組みは。

〈市長〉課長補佐級以上
の職員は51人、うち女
性職員4人で、全体の
約8%。下地が準備さ
れてきており、今後、
増加傾向にある。

人事異動の考え方

◎一般的に公務員の人
事異動は、大きく「癒
着防止」「人材育成」「適
性の発見」という三つ
の理由がある。

広範囲の知識・技術・

経験を有するジェネラ
リストだけでなく、専
門性の価値を見直して、
スペシャリストを養成
することが必要では。

〈市長〉一般職は、様々な

視点で業務を遂行でき
るようジョブ・ローテー
ションでの配置が基本。

一方で、円滑な業務遂
行のためのスペシャリ
ストの育成も必要。

◎国や県への出向は、
早い情報の収集や対応
が図れ、市の更なる活
性化、職員のレベル
アップが図れる。

また、市内全業種に
とつても非常に重要な
経営判断資料の提供が
可能となるが今後の考
えは。

〈市長〉市の業務推進で
は、いかに早く情報を
収集し、対応するかが
重要である。派遣も有
効な手段だが、余裕の
ある職員数ではない。

今後、働き方改革によ
る「会計年度職員制度」
の導入や、定年制の延
長も検討されている。
組織全体のあり方も踏
まえ検討する。



山 利美 議員

- 変化する「ふるさと納税」の取組みは
- 白岩市政継続の意気込みは

◎ふるさと納税は今年
も総務大臣通知で返礼
割合3割を徹底するよ
う求めている。予算書
の歳入は、去年は5億
円、今年度は4億円で
1億円減と見込んでい
るが現在の状況は。

〈商工観光課長〉現在ま
での寄付額は、昨年同
時期との比較で42・2
%となっている。

◎1万円の寄付でコメ
の返礼品メニューが無
くなった。区切りのい
い金額設定や5千円の
寄付で3kgなど、少量
設定も必要ではないか。
〈商工観光課長〉寄付額
を伸ばすためには、そ
ういう設定も今後検討
していきたい。

◎寄付金の使い道につ
いて、クラウドファン
ディング型ふるさと納
税に取組んでいる自治
体が増えている。検討
してみているか。

〈市長〉本市は現在4項
目の使い道を設定して
いる。総務省からの通
知などもあるので、今
後研究していく。

◎施政方針で「数十年、
百年先の姿に責任をも
つ」と再三述べている。
具体的取組みとは。

〈市長〉先人が烏帽子山
公園を築いたようなま
ちづくりに取組む思い
を50年、100年先とい
う言葉で申し上げている。

◎対話のある市政を公
約にしてきたが、達成
されたと考えているか。

〈市長〉対話の機会をで
きるだけ多く設けるよ
うに努め、可能な限り
対応しており、一定の
評価がある。

◎身の丈の市政は市民
に十分理解が得られた
と考えているか。

〈市長〉ある程度、基本
姿勢への理解は得られ
たと考えている。

※ クラウドファンディング型…自治体が抱える問題解決のため「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から目標金額・期日を設定し寄附を募る仕組み。



山口 裕昭 議員

● 公共施設等総合管理計画について ● 市内に全天候型の子供の遊び場を

公共施設管理について

◎公共施設の統廃合が検討されているが、公

共施設はその地域の交

流施設としてシンボ

リックな役割もある。

安全性に問題がなけれ

ば、改修による他目的

の利活用も考えるべき。

〈市長〉他目的への転用

は、改修や維持管理に

どの程度の財政負担が

必要か勘案した上で可

否を判断したい。

◎活用計画は地域住民

を交え検討するべき。

〈市長〉施設老朽化の状

況や地域の実情を踏ま

え、適宜地域で検討会

を開催して対応する。

◎施設解体とリユース

した場合の費用を各々

比較検討しているか。

〈財政課長〉特に比較検

討は行っていない。

◎施設の点検管理は適

切に行われているのか。

〈財政課長〉マニュアル

に従い行っている。

◎目的と目標が不明確

では適切な管理はでき

ない。目的を持った設

備管理を行ってほしい。

子供たちが雨の日でも

遊べる遊び場の確保

◎市内には全天候型の

遊び場は何か所あるか。

〈市長〉ハイジアパーク、

文化会館、市民体育館

の3カ所ある。また、

置賜地域に大規模屋内

遊具施設はない。

◎大規模屋内遊具施設

を要望する声は以前か

ら多い。県内自治体で

は市長の公約で整備を

行った例もあるが拡充

する考えはないのか。

〈市長〉近隣自治体で整

備計画があるようだ。

相互利用による有効活

用を進めていきたい。

◎民間含め既存遊休施

設を利用してはどうか。

〈市長〉優先順位を考え

ると現実的に困難だ。



高橋 一郎 議員

● ハイジアパークをシニア健康施設に！ ● 障がい児・者にもっと光を！

ハイジアパークをシニア健康施設に

◎ハイジアパークでシ

ニアカフェ支援事業を

行っているが、高齢者

の相互交流、温泉によ

る血行促進効果等で介

護予防効果を期待する

のであれば、室内ス

ポーツ施設を兼ねた保

養施設にするべきでは。

〈市長〉現在のところ、

ハイジアパーク南陽を

シニア健康施設に特化

し、室内スポーツ施設

を兼ねた保養施設に改

善することは、これま

での運営形態を考えた

場合、課題が多いと捉

えている。

ボランティア担い手育

成にポイント制を

◎ボランティアポイン

トによる福祉バンク制

度や有償ボランティア

の仕組み等、持続可能

な制度に向けた方策は。

〈市長〉今後、住民参加

型支援の仕組みづくり

及びきつかけや動機付

けを図るために、ポイ

ント制や福祉バンク創

設は有効な手段なので、

先進事例を調査研究し

ていく。

障がい児・障がい者福

祉対策

◎希少難病AADC欠

損症をはじめ医療行為

を必要とする障がい

児・者が医療ケアを受

けられる施設・事業所

が本市にない。改善方

策は。

〈市長〉31年度に向けて、

南陽病院に隣接する障

がい者支援施設「南陽

の里」の敷地内に、児

童発達支援と放課後デ

イサービス事業の整備

が予定される。

◎医療行為が必要な障

がい児・者は他市町に

行っている。市内に施

設設置を要望する。

※ 希少難病AADC欠損症…生れつきAADC（重要な神経伝達物質のドーパミンやアドレナリンなどの合成に必須の酵素）が働かないため、眼球が上転、全身硬直などの発作症状が現れる。



片平 志朗 議員

- 自主防災組織の充実のために
地区防災計画の推進を！
- 公共施設等管理計画の進め方は
市民の声を充分聞いて進めるべし！

※
◎地区防災計画の必要性の認識は。

〈市長〉東日本大震災で、自助・共助の重要性が改めて強く認識され、25年6月に「災害対策基本法」が改正され、自助・共助に関する規定が追加された。新たに「地区防災計画制度」が創設された。居住者の実態に近い計画が作成され、実効性を向上させるうえで重要である。作成のハードルは高いが、地域防災力の向上や地域活性化につながるものと認識している。

◎公共施設等総合管理計画の中で、年間必要費用が27・2億円、年間充当可能額は22・5億円、年間不足額47億円と試算されているが、財源の確保をどのようにしていくのか。

〈市長〉更新費用等の試

算は、耐用年数が過ぎた時点で同規模のものを更新していくことを前提にしたものである。

そうした場合、年間47億円が不足していくことになる。適切な管理施設等の長寿命化を図ることで更新費用を平準化し、更新にあたっては、施設の統合や複合化の可能性を検討し、施設のコンパクト化に努め、更新費用を抑制し、財源が不足することの無いよう対応していく。

◎宮内公民館建て替えの個別計画は。

〈市長〉アクションプランの中で「今後の施設のあり方について検討を要する」と位置づけている。地域の実情をお聞きし、更新・修繕・機能移転など、どの手法をとるべきか検討していく。



白鳥 雅巳 議員

- 中高年のひきこもりの現状把握！
- 児童生徒の安全対策は！！

◎ひきこもり世帯（人数）の把握は。

〈市長〉内閣府では、今年度初めて40歳から60歳ごろまでを対象に、本人、家族にひきこもりの原因や期間など訪問調査を実施するとされているが、現時点では未定。

◎支援従事者養成研修への派遣は。

〈市長〉今年度、県主催により、ひきこもり支援を担当する養成研修事業が開催される予定があり、市担当者出席させる予定。

◎ひきこもりサポーターへの支援は。

〈市長〉対応の難しさもあるが、地域の実情に通じた民生委員や関係者の方々に、ひきこもりへの理解が図られるよう対応していく。

◎不審者から身を守る教育活動、訓練は。

〈教育長〉危機管理対応マニュアルに準じて、各種訓練を年間計画に位置付けて毎年実施している。また、南陽警察署や置賜教育事務所青年指導担当者等の講師を招き、具体的な訓練も実施している。

◎警察関係者を招いて事件の事例など説明懇談会実施は。

〈教育長〉警察、各校の校長、保護者代表とで情報共有、研修を行っており、一緒に考える機会を持つことは重要と考える。

◎通学路の危険箇所一斉点検は。

〈教育長〉市建設課や国県の関係機関との一斉点検を7月上旬に実施する予定であり、12月には改善状況を確認する。危険箇所があればすぐに対応する。

※ 地区防災計画…地区の居住者及び事業者が行う自発的な防災活動に関する計画。



板垣致江子 議員

● 南陽の宝 スカイパークの魅力を発信！ ● ハイジアパーク内スペースの有効利用を！

◎南陽スカイパークは今多くの注目を集めている。十分一山と高ツムジ山からの景観の素晴らしさや、体の不自由な方にも体験フライトを楽しんでもらえる先進的なバリアフリースカイスポーツエリアとし、テレビなど多くのメディアの取材や紹介がされている。

また、景観は昼ばかりでなく、星空や夜景も素晴らしく秋には雲海ものぞめる。色んな方が楽しめるようキャンプ場としての整備なども進め、観光スポットとしてグレイドを上げしっかりとPRすべき。

◎今年度の整備予定は、

〈市長〉電気設備はハンググライダー女子世界大会で整備。25年経過し設備の更新は必要と認識している。道路の整備、水道敷設などは多くの予算が必要。高ツムジ山落石対策は現在大型土嚢を設置。今後も現況の確認と対応を継続する。

◎安全に利用するための整備に取り組むことを要望する。

◎シニアカフェ支援事業の運営上の問題点などは。

〈市長〉高齢者地域サロンや老人クラブに所属していない方の利用について協議している。

◎サーキット場はほとんど利用されていない。市民が有効利用できるような多目的スペースに改善を。

〈市長〉お客様の意見を参考に検討する。



佐藤 明 議員

● 白岩市政4年間の総括と 2期目の市政運営は

◎白岩市政4年間の評価、公約実現等どのように総括をされたのか。

〈市長〉この4年間、議会や市民の理解と協力を得ながら、「対話のある市政」「身の丈にあった市政」を基本姿勢に、「子どもを産み育てやすいまち」「年をとっても安心して暮らせるまち」「人が集まり賑わうまち」の実現に向け、諸課題に取り組んできた。一部、実現に至っていないものもあるが、次の4年間で実現を図って参りたい。

◎2期目の政策と市政運営は。

〈市長〉基本的には先ほど申し上げた三つの柱を一貫して継続し、現在の課題を勘案しつつ、さらなる挑戦を肉付けした。

具体的には、県内初の放課後子供総合プラ

ンの推進、南陽病院の改築、スマートインターチェンジ設置、ビジネスホテル誘致等、多岐にわたる政策を掲げた。

◎市長は就任以来、子育て支援について県内でも先じて施策を講じてきたが、子供の医療費無料化の対象を高校生まで拡大の考えは。

〈市長〉現在のところ考えていない。

◎現在県内では、すでに天童市を始め3市9町で実施している。置賜地区内でも、高畠町、川西町、白鷹町、飯豊町、小国町の5町が実施しているが、本市でも実施の方向で検討しているかどうか。

〈市長〉今後、庁舎内で充分な検討を重ねて参りたい。

◎ぜひ、実現の方向で検討いただきたい。

核兵器禁止条約への署名と 国会批准の意見書提出

総務
常任委員会

付託議案2件
請願1件

◆**置賜定住自立圏の形成に関する協定の締結**

本市と米沢市は、置

賜定住自立圏を形成するため、相互の役割分担、連携を図る目的で取り組み政策分野や内容、費用負担などについて協定を締結するもの。

◆**南陽市税条例の一部を改正する条例の制定**

生産性向上特別措置法の施行により、中小企業の投資を後押しするため、償却資産の固定資産税課税標準を3年間ゼロとするもの。その要件は、

①企業が作成する先端設備等投資計画を市が認定するもの。

②労働生産性が年平均3%以上向上する設備投資であること。

③企業の収益向上のため

め生産、販売等に直接つなげる設備投資。以上2件は、審査の結果、全員異議なく可決した。

◆**核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書の提出に関する請願**

本請願は、昨年7月核兵器禁止条約が国連会議で採択され、県内35自治体はじめ、全国の約90%の1604自治体で「平和宣言」や「非核平和都市宣言」をしている。核兵器のない世界を望む国内外の広範な世論に比べ、核兵器の悲惨さを知る唯一の被爆国として政府に「核兵器禁止条約に署名し、国会で批准すること」の意見書を提出するもの。審査の結果、願意妥当と認め全員異議なく採択とした。

管内視察報告

5月21日実施

◆**道の駅米沢**

4月20日に開業し5月16日には来場者20万人を達成したとのこと。当日は月曜日にもかかわらず満員状態であり、入り口での概要説明を受けた。その後、施設内を視察したが、すべてのブースがにぎわっていた。

施設概要

敷地面積21,677㎡ 本体延床面積1,836㎡
駐車場 大型用30台 普通車130台 その他63台
総事業費約23億3,573万円
【内訳】県5億4,655万円 米沢市17億8,918万円
(補助金3億9,340万円 地方債9億8,840万円
一般財源4億738万円)
交付税措置1億950万円



道の駅米沢

○総合観光案内所の運営主体は、米沢観光コンベンション協会。置賜管内の市町と連携して周遊観光商品を開発することのこと。

○運営管理は、「株アクセスよねざわ」が約50名を雇用して行う。

○農産物直売所は、置賜管内から140名の農家が出荷登録している。本市内の農家も数戸あり、今後の地域活性化に大きな影響があると感じた。

◆**浅川最終処分場(米沢)**

千代田クリーンセンターの焼却灰や長井ク



浅川最終処分場

このように大きな処分場を作っても、15年で満杯になるとのこと。全員驚き、ゴミの減量化が課題と思った。

リーンセンター不燃残渣を主に埋め立てしている。現在地は23年10月から使用しており、31年度で満杯になる予定のため、新たな処分場を隣接地に建設している。埋め立て容量は12万8734㎡。埋め立て面積4万461㎡。埋め立て期間は32年から約15年。

(委員長 山口 正雄)

病床のある診療所も「看護小規模多機能型 居宅介護サービス」事業者に参加可能

文教厚生
常任委員会

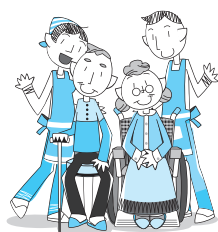
付託議案2件

◆南陽市介護保険条例の一部改正

介護保険法施行令の改正に伴い、引用条項の整備を行うもの。収用事業及び公的事业で譲渡所得が生じた場合、介護保険料、サービス利用時の負担割合等が、特別控除後の所得金額により算定されることになるもの。

◆南陽市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

介護保険法施行規則の改正に伴い、指定地域密着型サービス事業者に指定できる事業者が追加されるもの。
サービス提供者体制を推進するため、看護小規模多機能型居宅介護サービスの指定について、病床を有する診



療所の参入を図るよう基準が緩和され、指定できる事業者が追加される。市内に小規模多機能型居宅介護サービス施設が3カ所あるが、看護小規模多機能型居宅介護サービスは、医療サービスに重点を置く施設であることの説明を受ける。委員より、医療行為をとまなう方への今後の対応について質問がなされ、障がい者については、障害者総合支援法での整備も検討されるとの説明があった。
以上2件は、審査の結果、全員異議なく可決した。

管内視察報告

5月17日実施

◆梨郷小学校



玄関を入るなり元気な児童たちの声が響いてきた。全校児童56名と小規模校だが元気良さは他の学校に引けをとらない。竹田校長より「ともに学び・ともに創り・ともに伝え・ともに育む」の教育構想について説明があった。小規模校ならではの、教育の実践や地域の力を生かした学級ファーム等の取組みなどを述べている。その

後、各学級の授業など見学したが1年生は3名と少子化の現実を実感させられた。

◆宮内第二児童保育施設



小学校の空き教室を利用した市内で唯一の宮内第二児童保育施設を視察。現在、この施設に1年生34名が利用している。施設を運営している社会医療法人公徳会の村田施設長より、開設までの経緯と、施設が学校内にあることで連携が密にできるとで連携を受けた。事前申し込みで体育館や図書室を開放しているが、

校長はじめ教職員の理解がなければ出来ないこと。その後、キッズルームと学習室を視察、生き生きと過ごしている子供達の姿があった。

◆南陽やすらぎ荘

昭和49年に開設された養護老人ホームで、二市二町で運営されている。現在78名の方が入所。高橋荘長より、一人一人の人權と人間としての尊厳を確保できるように努めていること、施設が古く年々修繕費が増えていることなどの説明を受けた。



(委員長 片平 志朗)

市道2路線を廃止、新たに3路線を認定 請願は採択

産業建設 常任委員会

付託議案3件

◆花見児童遊園鉄棒事故に係る損害賠償額の決定について

27年7月花見児童遊園敷地内において、女子児童が鉄棒で遊んでいるうちに生じた事故に基づく損害賠償について、和解に応じ賠償するもので、損害賠償金として66万7千円を支払うもの。

◆南陽市道路線の廃止について

東屋敷2号線、緑町郡山線の市道を廃止するもの。

◆南陽市道路線の認定について

東屋敷2号線、緑町郡山線、花見橋妹背線の3路線を認定するもの。

以上3件は、審査の結果、全員異議なく可決した。



東屋敷2号線現地確認

◆種子法廃止に伴う万全の対策を求める請願

通常国会にて主要農産物種子法廃止法が成立したことにより、これまでの種子法に基づいた取組が後退することのないよう、予算措置の確保等及び「種子」を民間に委ねることのないような万全な対策を求めるもの。

審査の結果、願意妥当と認め、全員異議なく採択した。

管内視察報告

5月10日実施

◆東北中央自動車道
(高畠町深沼)

今年度開通予定の東北中央自動車道深沼インター橋梁架設現場を視察。担当者より、工事の進捗状況や橋梁組



東北中央自動車道深沼現場



立て、橋台に架設する時期、移動方法などの説明を受けた。橋梁移動架設については、7月中旬に国道13号及び113号を一時閉鎖（通行止め）し、架設台車にて時間をかけ、慎重に移動し橋台に設置していくとのこと。実際、大型クレーンが稼働し、着々と工事の進捗状況を感じる中、大掛かりであろう橋梁架設状況を実際に見て中央道の開通に想いを馳せてみたいと感じた。

◆道の駅米沢

4月20日にオープンした道の駅米沢を視察。駅長より、準備段階から施設内の各ブースの説明を受けた。（施設概要はP11参照）

駅館内には、地場産の農産物直売所や特産品販売所、フードコート。また、特産の米沢



道の駅米沢

牛のステーキ専門店などがあつた。駅館内の間取りには、来館者が楽しめる工夫がされており、さらに、米沢・福島間の交通の利便性もあることから、お昼時は県外から多くの来館者で各売り場が賑わい、活況を呈していた。

5月6日には早くも15万人の来館者が訪れたとのこと。観光客の流れが、本市にも波及するよう切に願いたい。（委員長 白鳥 雅巳）

広域議会報告

置賜広域病院 企業団

5月16日南陽市議会
議場で臨時議会を開催
し、条例の制定等の議
案3件が全会一致で可
決された。

主な内容は次の通り。
○精神科病棟の再編に
よる病床数の変更

「公立置賜総合病院」
一般病棟 500床↓474床
精神科病棟 20床↓46床
「公立長井病院」

一般病棟 50床↓50床
精神科病棟 60床↓0床
に改正された。

○公立置賜総合病院の
診療に係る使用料及び
手数料の改正

30年度診療報酬改定
で、病院と診療所の機
能分担をより一層進め
るため、大学病院等の

特定機能病院と400床以
上の地域医療支援病院
で

①紹介状なしで受診し
た場合

②患者の病状安定後に
他の診療所等に紹介
したにもかかわらず、
新たな紹介状なしに
再受診した場合

加算料として、一定額
以上の徴収が義務化さ
れ、左記のとおり改正
された。

なお、30年10月1日
から施行される。

①の歯科は6月より
改正済

①「非紹介患者初診加算料」

改正前	改正後
3,240円	→ 5,000円 (医科)
3,240円	→ 3,000円 (歯科)

②「再診時特定加算料」

380円	→ 2,500円 (医科)
380円	→ 1,500円 (歯科)

南陽病院改築 安全祈願祭

6月14日南陽病院建
設用地にて、関係者60
人が出席して安全祈願
祭が行われた。

今後のスケジュール

30年6月	工事着手
31年4月	施設完成
6月	開院予定
12月	現病院解体
32年度	駐車場等の 外構工事



完成予想図

(置病議員 山口正雄)

人工透析診療所

南陽矢吹クリニック 安全祈願祭

6月14日若狭郷屋地
内(防災センター・沖
郷公民館北側)で、医療
法人社団清永会(山形
市)が開業する南陽矢
吹クリニック新築工事
安全祈願祭が行われた。

工期は30年6月15日
〜31年4月30日まで来
年6月開院予定。透析機
器30台、鉄骨造2階建、
延床面積1885㎡、
建築面積990㎡

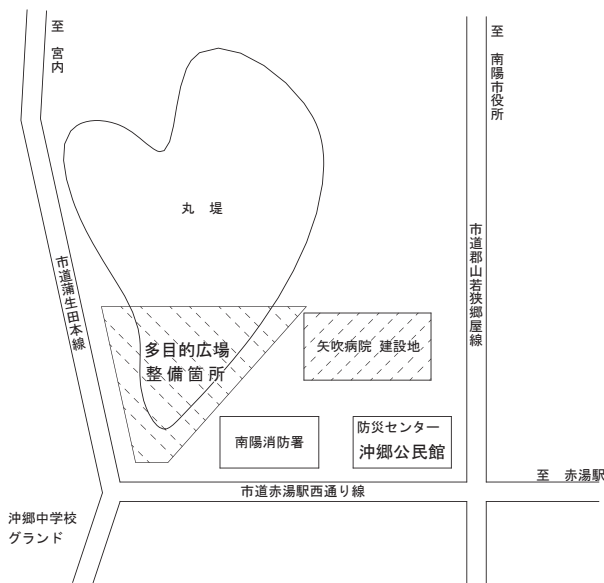


完成予想図

丸堤多目的広場 整備工事

31年7月末完成予定

沖郷公民館(防災セ
ンター)敷地北側に腎
臓疾患専門病院(南陽
矢吹クリニック)が建
設されることに伴い、
地区からの要望を受け
防災センター機能の維
持と地域イベント広場
確保のために、丸堤南
側一部を埋め立てし広
場として整備するもの。



埋め立て概略図

【整備概要】

全体整備面積 1.1ha (内、堤埋め立て面積0.4ha)

舗装工(アスファルト舗装) 7,700㎡

駐車台数 203台

31年6月開院目指し、 南陽病院改築スタート

改築の概要

◆病院概要

- ・ 建築面積 1,862㎡
- ・ 延床面積 3,675㎡
- ・ 階 数 地上2階
- ・ 構 造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造

◆診療科目

- ・ 内科・外科・泌尿器科・整形外科・耳鼻咽喉科・眼科・脳神経外科
- ・ リハビリテーション科・総合診療科（新設）

※南陽矢吹クリニックが31年6月開院予定のため、透析患者の外来診療はなし

◆病 床 数 50床

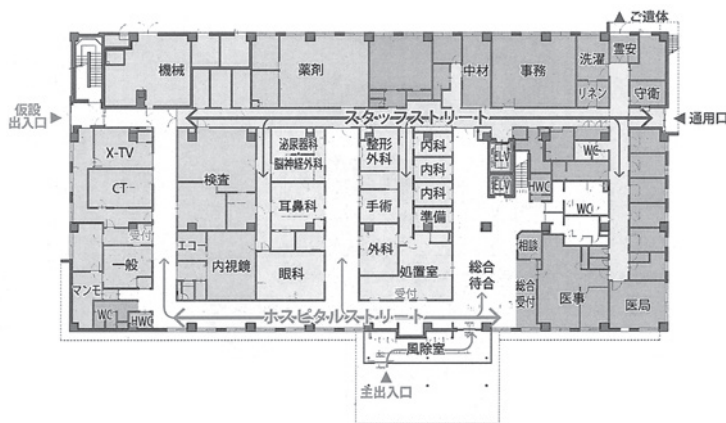
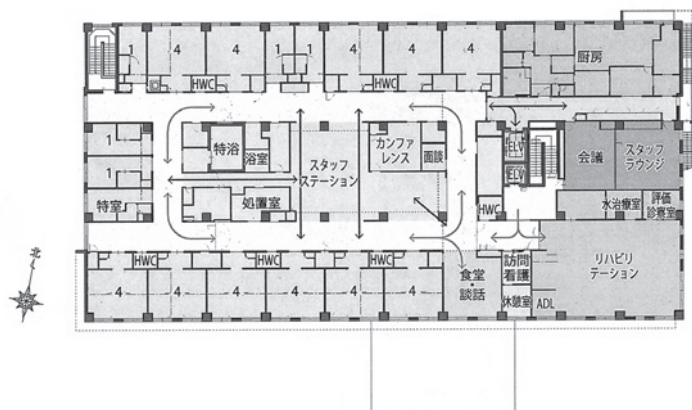
◆その他の機能

- (1) 在宅療養支援病院、訪問看護
- (2) 開業医、介護施設、高齢者住宅等との連携強化

◆開院予定 31年6月

次のような考えで設計されました

1. 安全・安心で使いやすく、高齢者に配慮する。
2. 患者さん、家族、地域住民に開かれた、地域のかづくりにも配慮する。
3. 少人数のスタッフで運用できる効率的なゾーニングと動線に配慮する。
4. 落雪、除雪への万全な雪対策として、屋根は陸屋根無落雪方式を採用。
車止めのない駐車場や除雪しやすい外構計画、出入口廻りへの無散水融雪や床暖房の採用など、寒冷積雪地へのユニバーサルデザインを徹底する。
5. 地域材を利用し、ホスピタルモールの壁、天井や病室の内装木質化を進め、
温もりと優しさ、癒しのある空間に配慮する。



全国市議会議長会 表彰受賞

全国市議会議長会より、永年勤続・正副議長在職表彰を受賞された議員8名に6月定例会において表彰状が授与されました。
一口に10年30年とは言うものの、長きにわたり南陽市政の発展に多大なるご功績をあげられ、これが認められ表彰されたものです。

正副議長在職4年
評議員功績感謝状

議員在職10年



田中 貞一 前議長

初当選 平成16年3月



殿岡 和郎 議員

初当選 昭和63年3月



伊藤 俊美 議員

初当選 昭和63年3月



佐藤 明 議員

初当選 昭和63年3月



高橋 弘 議員

初当選 平成20年3月



川合 猛 議員

初当選 平成20年3月



梅川 信治 議員

初当選 平成20年3月



片平 志朗 議員

初当選 平成20年3月

表紙の写真

バルバトス国の紹介

(小中高校訪問開始)

6月20日、宮内小で

2020年東京オリン

ピック・パラリンピッ

ク競技大会のホस्ता

ウン登録を受けたバル

バトス国との交流促進

のため、同国出身者の

推進員による文化等の

紹介が行われた。

異文化に触れる機会

と国際的な視野を持つ

人づくりが目的で、今

後小中高全校で実施さ

れる。

5年生からは、気温

や食べ物・訪問の日程

や費用・物価・通貨・

言語など、多岐にわた

り質問が飛び交い、笑

いと驚きと夢のある交

流事業であった。

(編集委員 島津善衛門)

編集後記

4年の議員任期も半分の2年間が経過し、議会報編集委員会も新たな体制でのスタートとなりました。

市民の皆様に分かりやすく、興味を持って読んで頂ける議会報を目指し新委員全員で取り組んで参ります。よろしく願い申し上げます。

(山口 裕昭)

委員長 島津善衛門

副委員長 山口 裕昭

委員 高橋 一郎

山口 正雄

白鳥 雅巳

田中 貞一

